

## 第13回インターナショナルチャレンジサイクリング<ツール・ド・秩父>終了

第13回インターナショナルチャレンジサイクリング<ツール・ド・秩父>が9月29日～30日、秩父ミュージックパークを主会場として開催され、リゾートAコース1,167名、ファミリーコース133名がエントリーした。

29日は良い天気恵まれ、12時から受付・車検が始まったが、参加者は昨年に比べ出だしが遅い。車検ではあいかわらず整備不良が多かった。15時から開会式が始まり内田大会会長、浜田名誉会長の挨拶に続き、参加者宣誓が行われ渡邊実技委員長の大会主旨説明があり開会式を終了した。その後交歓会では恒例の秩父屋台囃子やお楽しみ抽選会があり、16時20分終了した。

30日は朝から曇がち、しかしサイクリングには最適な天候であった。8時30分から出走注意が行われ8時45分からリゾートコースがスタート。9時20分にはファミリーコースがインストラクターの誘導により一斉スタートした。

10時30分頃には最初の参加者がゴールし、次々にリゾートコースがゴールを続けた。12時過ぎにはファミリーコースもゴールを始め、13時52分には参加者全員がゴールをした。

大会の様子は協会ホームページに掲載

<http://www.geocities.co.jp/SilkRoad/icc.html>

## サイクリストの集い終わる

サイクリストの交流の場としてスタートした集いも今回で6回目を迎え、10月20日(土)青少年会館4階で開催された。目玉の自転車は売り手と買い手とのコンセンサスが取れず売れ残ったが、日用品やサイクルグッズは売れいきが良かった。

バザーと一緒に行われているパソコンによるサイクリング情報コーナーでは、自転車交通ルールチェックがパソコン上で行われ参加者はトライしていた。

集いを通じて自転車好きの仲間の輪(和)を広げていくのが目標で、今年はサイクリング初心者の来訪があり、サイクリングディレクターによる相談も行ったが、いまいち盛り上がり欠ける。

これからはみんなで協力して、誰でも楽しく気軽に参加できる集いにしていきたいものである。

協力者：新井さん、矢作さん、谷さん、戸田さん、小海さん、千葉さん、初谷さん、鷲津さん、藤田さん、北村さん、竹内さん、峰岸さん

## <協会イベント案内>

### 年末懇親会

日 時 平成13年12月8日(土) 18時30～  
会 場 青少年会館4階会議室  
会 費 3,000円  
申 込 平成13年11月29日(木)迄に事務局(期日厳守)

### 第16回新春サイクリング

新年の走り始めの気軽なサイクリングです。

皆さんの参加をお待ちしています。

日 時 平成14年1月13日(日) 9時30分  
集 合 9時(青少年会館)

コ ー ス 調神社 新都心 大宮氷川神社 見沼  
氷川女体神社 青少年会館

申 込 平成13年12月20日(木)迄に事務局



## 第37回関東甲信越ブロックサイクリング栃木県大会終わる

第37回関東甲信越ブロックサイクリング大会が9月15日(土)~16日(日)、栃木県サイクリング協会の主管により、西那須の高原・塩原温泉を会場にして開催され、埼玉県協会から16名が参加した。9時からの受付済ませた私たちは自転車の整備を済ませ55kmコースに挑んだ。西那須のコースは何もなく高原景色が続く道であった。多少のアップダウンはあるが、フラットで同じような景色が続くと、ときどき集中力が低下することがある。ふと我に帰り黙々とペダルを踏む。折り返しの友愛の森を11時に出て、塩原に向けひた走る。関谷から登りが続く、車もスピードを出しているの、結構しんどい。車乗りはもう少し自転車に乗る人に優しく走って欲しいとつくづく感じた。2時30分に本日の宿舎となるニューホテル塩原に着く。早速風呂に入り、汗を流してさっぱりして開会式を待つ。



5時30分から宴会場での開会式、今まで私が参加した中では初めての形式である。毎度の開会式だが、挨拶が多いことと、ご馳走を前に1時間近くのお預けはちょっと閉口した。予定をを30分オーバーして7時から宴会が始まる。盛りだくさんのアトラクションとアルコールで気持ちは盛り上がる。懐かしい友と語り合いは楽しいが、中にはサイクリストらしからぬ人もいた。好きな趣味の仲間は輪(和)を持って接して欲しい。疲れと、程良い酔いで、睡魔に襲われ床についた。

16日、8時30分から閉会式が行われ、大会旗が山梨県協会に手渡され、山梨県代表から来年は9月23~24日、河口湖・山中湖を会場として開催する旨の報告があった。その後参加者はそれぞれのスケジュールに合わせてホテルを後にした。今回のラリーの主管をされた栃木県協会にお礼申し上げて筆をおく。

### < 会員だより >

S C Aクラブラリーの後に単独行動した、田口安男さんからメールが届きました。

8月19日のその後

別所温泉：皆さんのあとを出発

丸子町：味噌屋で味噌を家に送る(ついでに、荷物の一部も梱包して送り返す)

芦田：オヤキを買う。ひとつ食べる。

茂田井：有名な造り酒屋に入り、一本背負う。

望月：洋品屋のショーウィンドウに草競馬のポスター、綿々続く、馬文化の一端を垣間見る。

塩名田：千曲川沿いの川魚料理屋に入るも、法事で満員。食べずにでる。

白田：鯉料理にも引かれるが、蕎麦屋で三色そばを食べる。

田口峠：昨日同様、峠は霧雨。残りのオヤキを食べる。100以上のカーブを楽しみながら下る。いつも長野県側から登るが、いつかはその逆に挑戦してみようと思う。

下仁田：17時20分、駅前のいつも入る蕎麦屋が盆で休み。アイスクリームを食べて、本日は終了。また来年。

田口安男



事務局だより

年末・年始の休み

12月26日(水)~1月9日(水)

本号でニュースの年内発行を終わりにします。メールアドレスお持ちの方は協会までご連絡下さい。登録された方にはニュース等をメール等にて送ります。どうか良い年をお迎え下さい。

協会ホームページ訪問者年内1万人突破か?さらに充実させていきますが、あくまでもボランティアが時間の空いた時に入力していますので、気長におつき合下さい。

### 【編集後記】

21世紀の幕開けは多難な年となった。とくにニューヨークテロは驚きであった。来年こそは夢多き年になって欲しい。県青少年会館閉館か?埼玉県は巨大な施設を次々に作った。その維持管理の数十億円捻出のため青少年の館を取り壊し、更地にして売るとの申し出があった。青少年問題が多発し、これらの問題に真剣に取り組んでいる団体の拠点をつぶすとは、呆れ返った話だ。協会はより良き解決方を模索しながら頑張ります。皆様のご支援を宜しく願います。